

- 1軒の古民家を再生した「食・農・人 総合研究所 リュウキンカの郷」をコアとし、豊かな食資源・食文化に焦点をおいて、「食」をキーワードに多様多彩な地域資源との連携と活用を進め、観光コンテンツとして充実させ地域全体を「食のエコミュージアム」として造成を図る。
- 『地域食材×インバウンド×農泊』というテーマにおいてインバウンドの受入れを進める。

熊本県あさぎり町



【採 択 年 度】
平成29年度

【事業実施期間】
平成29～30年度
令和元年度

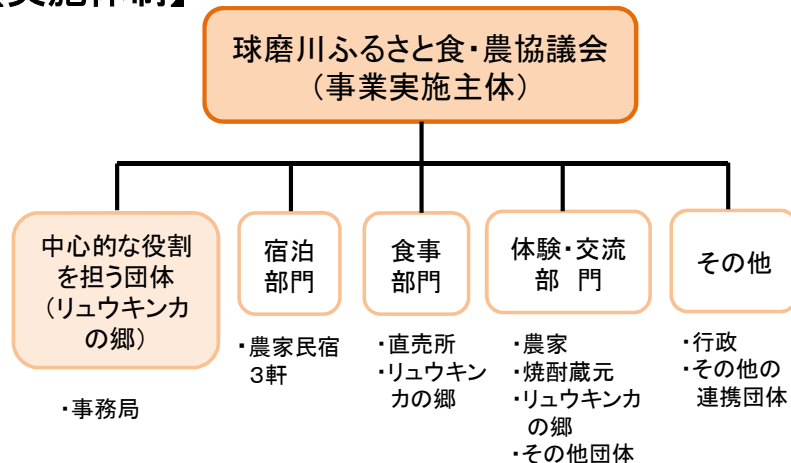


リュウキンカの郷



雄大な球磨盆地

【実施体制】



【特徴的な取組】

- 命の食事料理研修の企画実施による人材育成
- 食を切り口とした宿泊型・実践型のオーダーメイド研修の受け入れによる人材育成
- フットパスのコース造成によるまちづくり
- インバウンド受入のための対応



命の食事料理研修



宿泊型・実践型のオーダーメイド研修

【取組内容】

- オーダーメイド研修 (30年度受講生120名)
- 命の食事研修 (30年度計11回実施、延べ受講生187名)
- 親子食育講座 (大人14名、子ども10名参加)
- フットパスイベント (30年5月11名、9月18名参加)
- 一般社団法人 食・農・人総合研究所 リュウキンカの郷を設立
- 地域の食資源を利用した商品開発
- 農家民宿ハウスルールブックの作成 (令和元年度)
- ホームページの多言語化 (令和元年度)
- インバウンドを対象とした食メニュー及び商品開発 (令和元年度)



フットパス



地元の食材を使った料理

インバウンド対応状況 (青：対応)

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約